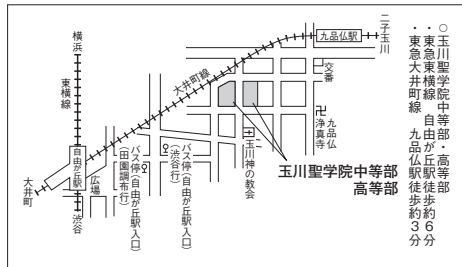


たま がわ せい がく しいん 玉川聖学院中等部 高等部

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢7-11-22 ☎03-3702-4141 学院長 安藤 理恵子



〈URL〉 <https://tamasei.ed.jp>

沿革 昭和25年(1950)、キリスト教プロテスタントのミッションスクールとして、谷口茂壽によって自由が丘の地に創立されました。

校風・教育方針

一人ひとりのすばらしい価値と可能性を信じるという教育理念は、「すべての人は神によって造られて、神に愛されている」という聖書の言葉に立脚しています。自分の存在のすばらしさを知り、他の人の価値を同じように認めることによって、心が豊かに育まれていきます。

授業や校外活動を通して国内外の異文化の人々と出会い学ぶ機会が豊富です。自分と違う人々と出会うことで多様性に対する視野が広がり、偏見のない平和な関係を築くために、自分にできることを追求しようとする願いが生まれます。この願いが、世界をつなげる心を育てていきます。

カリキュラムの特色

1. 基礎学力と生活習慣を定着させる中等部

授業では参加型の体験的学習を重視。課題やミニテストの繰り返しによって学力定着を図るとともに、少人数での丁寧な授業によって各自のペースに合わせて実力を伸ばせます。毎週土曜日には卒業生による個別補習も提供しています。

英語教育は中1からネイティブ教師が授業を行い、昼休みや放課後はネイティブ教師が常駐するEnglish Loungeで好きなだけ英会話が楽しめます。中3のInternational Dayで10カ国以上の人々と英会話体験をし、異文化について学びます。

今年の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください



独自の総合学習では、ICT技能や論文執筆技術だけでなく自分の問題意識を深める探究力を養います。中3で1年間をかけて修了論文を執筆し、調べ学習や論文執筆の基本が身につきます。

2. 自分に出会い、世界に出会う高等部

高等部では高1、2年次の「総合科人間学」において自分と向き合い、人間とは何かという問いに真剣に取り組みます。考える、書く、発表する作業を個人でもグループでも繰り返し、文章力、発表力、洞察力が深まります。多様な異文化と出会い、共感することによって世界をつなげる心が育ちます。高2の修学旅行は韓国へ。多彩な学校行事の他、高齢者・障がい者施設訪問、有志による施設や被災地へのボランティア等の体験学習の機会が充実しています。

「玉聖アクティブプログラム (TAP)」

これまで玉川聖学院で活発に行われてきた体験学習を、地球共生、人間社会、サイエンス、芸術・メディア、言語コミュニケーションという5つのテーマごとに分類し、選択授業と体験プログラムを提供する学習システムです。一人ひとりの興味や関心に合ったプログラムを自由に選択し、テーマを探究することができます。心と体で学んだ直接的な体験は、自分の適性判断や進路選択にも役に立ち、自分だけのポートフォリオ(自分史)として、将来の夢につながっていきます。

2期制 登校時刻 8:10 屋食 弁当持参、売店(コンビニ出張販売あり) 土曜日 休日

環境・施設設備

自由が丘の静かな住宅街にある校舎は、木目調の広い廊下に光があふれる別世界。バリアフリーかつ耐震構造の安心設計です。2つの大ホールには美しいステンドグラスとパイプオルガンを設置しています。ICT環境も進んでおり、中等部ではChromebookを、高等部ではiPadを学習ツールとして使用し、授業や課題提出等を効率よく行っています。

進路学習

各自の特質にあった進路・受験方法が選択できるよう丁寧な面談を通してサポート。自習室は毎日19時30分まで開放。高大接続として大学教授の出張講義の機会も多く、進学後のイメージを持ちながら的を射た受験準備ができます。指定校推薦枠は350人以上。総合型や学校推薦型選抜も体験学習の成果により合格率が高く、難関大学志望者のためにはハイレベルな実力養成プログラムSAC(スーパーアドバンスト・コース)があります。

データファイル

■2025年度入試日程

中等部					
募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日	
1回	40	1/10~1/31	2/1	2/1	2/3
2回	40	1/10~1/31	2/1午後	2/1	2/5
3回	30	1/10~2/3	2/3	2/3	2/6
4回	20	1/10~2/4	2/4	2/4	2/11
適性検査型 定めず		1/10~1/31	2/1	2/1	2/11
帰国子女(日程) 若干		12/1~12/18	12/21	12/21	12/23
多文化共生(帰国子女日程) 定めず		1/10~1/27	2/1午後	2/1	2/3

高等部

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日	
推薦 約40	1/15~1/16	1/22	1/22	1/24	
一般 約80	1/25~2/5	2/11・13	2/11・13	※	

※一般Ⅰ:2/13 Ⅱ:公立発表翌日 Ⅲ:公立私立発表翌日 Ⅳ:3/4

■2025年度選考方法・入試科目

中等部
1・3回:2科か4科、面接 2・4回:2科、面接 適性検査型:適性検査Ⅰ(作文)・Ⅱ 帰国:2科、面接 多文化共生:2科か英・算(各100点40分)、面接

〈配点・時間〉1・3回:国・算=各100点45分、理・社=各100点35分 2回・4回:国・算=各100点40分 適Ⅰ:100点45分 適Ⅱ:200点45分 帰国:国・算=各100点40分

〈面接〉一般は生徒グループ 帰国・多文化共生は生徒個人または生徒グループ

高等部
推薦:書類審査、面接【出願条件】内申 9科30か5科17(加点措置あり) 一般Ⅰ(第一志望)・Ⅱ(公立併願優遇)・Ⅲ(公立私立併願優遇)・Ⅳ(オープン):国語、数学、英語(リスニング含む)、面接 〈配点・時間〉国・数・英=各100点50分

〈面接〉推薦は生徒個人 一般は生徒グループ

■指定校推薦枠のある主な大学

青山学院大 学習院大 國學院大 国際基督教大成蹊大 成城大 津田塾大 東京女子大 日本女子大 法政大 明治学院大 東京薬科大など

■2024年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
145人	131人	3人	6人	0人	0人	5人

■2024年度入試結果

中等部					
募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率	
1回	35	68/50	65/44	24/30	2.7/1.5
2回	35	220	207	125	1.7
3回	20	86/73	59/35	32/30	1.8/1.2
4回	10	168	73	63	1.2
適性 定めず		7	7	7	1.0
多文化共生 定めず		17	16	13	1.2

高等部 帰国生を含む

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率	
推薦	約50	37	37	1.0	
一般	約90	88	67	1.1	

学校説明会 HPより要予約

★中等部 10/19(ウォークラリー) 11/11/23(プレテスト) 12/7(クリスマス) 1/11(適性検査型入試説明会) 12/21 1/11(プレテスト)
★高等部 10/19 11/23(入試教科解説) 12/7(クリスマス)
ミニ説明会(中高) 9/7
プレミアム説明会(中高) 10/12
オープンスクール(中高) 10/11

公開行事

学院祭 9/14・9/16(入試相談コーナーあり)

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください